

第3回「これからの学生生活をともに考え、見守る研究会」開催案内

10月12日(木)開催の第2回研究会は、新潮社「古くてあたらしい仕事」の著者で2009年にひとり出版社の夏葉社を立ち上げた島田潤一郎氏をお招きして、「生活の糧を得る仕事」とは違う「自分にとっての仕事」について、講演と学生参加者との座談会、全体意見交換会を通じて、学生が「仕事」の選択肢の幅を広げられる研究会を行いました。

キャンパスに人が戻りながらも、学生同士のつながりの再生が求められている今、今回の研究会では、ユニークな取り組みを行う「おもしろい学生」が、自分にとっての仕事や社会とのつながりをどう考えているかを探り、参加した学生との交流の中から、ヒントを掴めるような研究会を目指します。換言すれば、「おもしろい学生」の「おもしろい」という言葉の裏には、「自分たちの生活を考え、社会とのつながりを考える」ためのキッカケになるということが含まれている、と考えています。

講演者には、[JIDF 学生文化デザイン賞 2023 ファイナリスト](#)の東京経済大学4年生の堀田滉樹さんをお招きして、この賞のプレゼンである「[本と公園](#)」の取り組み、ふるさと上越で立ち上げた「[たてよこ書店](#)」の取り組み、東京と上越の二拠点生活、以上を通して人とのつながりやコミュニティのあり様、まちを楽しくする活動、何をめざしたいのか、自分にとっての本や仕事などについてお話しただいて、座談会や意見交換会につなげていきます。

日時：11月30日(木) 16時00分開会～120分(研究会)

&フリートークタイム 60分(任意参加)

場 所：zoomによるオンライン開催

申込 URL：<https://forms.office.com/r/qBZpWTRPWx?origin=IprLink>

*申し込みいただいた方に、zoom ミーティング設定をお知らせいたします。

(QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。) 申込用 QR コード



<メインテーマ>人とのつながりから、まちを楽しくする

<参考動画>[JIDF 学生デザイン賞 2023](#) の22分30秒から35分50秒が堀田さん。事前にご覧ください。

<参考記事>上記開催案内文の下線部リンクをご覧ください。「東京経済大学 堀田滉樹」で検索も。

Instagram <https://www.instagram.com/tateyokosyoten/>

Facebook https://www.facebook.com/kouki.hotta.7/?locale=ja_JP

X https://twitter.com/kouki_hotta723

新潟日報 <https://www.niigata-nippo.co.jp/articles/-/145427>

「リクルートスーツに身を包んで就職活動に励み、卒業したら毎日会社へ行く。そんな自分を想像できなくなった。」

<スケジュール>

1. 第2回研究会について (5分) [米山高生](#)委員長(当会副会長理事、[東京経済大学教授](#)) 16:00～16:05
・本日のメインテーマ、スケジュール・運営概要(取材の場ではないことの確認を含む)
=====ここからの司会：[高橋明日香](#)全国学生委員長(当会)=====
2. 学生アイスブレイク (10分) 16:05～16:15
学生が講演後にスムーズに座談会に入れるように行います。堀田さんに聞いてみたい事など出し合います。
3. 講演「人とのつながりから、まちを楽しくする」東京経済大学4年堀田滉樹さん (45分) 16:15～17:00
4. 堀田さんと学生同士の座談会 (27分) 17:00～17:27
=====司会交代：[松坂暢浩](#)先生([山形大学教授](#))=====
5. 全体ディスカッション(質疑応答・意見交換) (27分) 17:27～17:54
6. ディスカッションを受けて (5分) 感想:堀田さん、まとめ:松坂先生 17:54～17:59
7. 事務局連絡 事務局眞田 (1分) 次回とフリートーク 17:59～18:00

研究会終了

フリートークタイム(任意) 参加したい人でフリートーク(60分)堀田さんも参加 18:05～19:05
自由参加、自由退出です。特にテーマは設けませんが、研究会での話題など自由に交流下さい。

*研究会(フリートークを除く)については、視聴可能者の範囲を申込者、委員・事務局に限って、後日動画視聴ができるようにしますので、事前のご了承をお願いいたします。

※この研究会は、学生教職員、大学生協、大学関係者、メディアの皆さんで、学生生活をともに考え、できることを模索することが主旨の研究会で、取材の場にはしておりませんので、研究会自体を記事にはされないようお願いいたします。

下線が引いてある文字にリンクがあります。